

「畑地かんがいの推進について」

岩手県九戸郡軽米町 八戸平原地区〔国営総合農地開発事業〕

八戸平原地区において、畑地かんがい受益地である軽米町晴山地区では、葉たばこ、にんにく、にんじんなどの土地利用型作物や雨よけほうれん草、また同町高家地区ではりんご等の果樹栽培による農業経営が行われています。

これら品目の計画的な生産や受益農家の所得拡大等を図るため、畑地かんがい機材の散水実演を通じて生育用水のかん水、防除、防霜等かんがい効果の啓発普及を行い、受益農家へより一層の畑地かんがい営農の取組を定着させる必要があります。

平成22年度に引き続き、八戸平原地区受益農家を対象として、畑地かんがい効果を広く啓発するための実演会(畑地かんがい参観デー)が10月12日、地区内農家ほ場2か所において開催されました。

今後畑地かんがいの普及啓発に向け、確認されたかん水実証や各種調査等によるかん水効果を用いながら、農家を含め地域関係者への情報発信、地域の方々との意見交換を行う等の取組を展開し、地区全体への啓発を継続的に進めて行くことが重要です。

(1) 雨よけほうれん草散水実演

①ミストチューブ



○性能、特徴等

- ・コンプレッサーやステンレス配管を使用せず手軽に細霧の発生が可能。
- ・ハウスにおける散水、冷房、加湿等。

②ハンガースプレー



○性能・特徴等

- ・低圧、少水量でかん水、防除、加湿等多目的に使用可能。つり下げ式。

(2) 畑地かんがい機材散水実演

①畑かん用ローラーセット



○性能、特徴等

- ・給水栓の圧力水を利用して散水機が自動散水。
- ・畝に合わせて車幅、車高が調節可能。

②レインガン



○レインガン性能、特徴等

- ・調節により飛距離、散水状態を調整可能。

③移動式中型スプレッケーター



○移動式中型スプレッケーター性能、特徴等

- ・4～5本立てのユニットで、一度に広範囲に様々な作物に利用可能。

編集

後記

「もえび」へのご意見等、お待ちしております。

また、「もえび」は東北農政局ホームページでもご覧になれます。

<http://www.maff.go.jp/tohoku/nouson/sigenka/moebi/index.html>

「もえび」は平成4年2月から20年の間、年2回発行し今回で第40号となりました。今後とも営農推進に資するため、農業情勢や東北管内の営農情報等を掲載して参ります。